

広報

かがやき

人口	(58. 6. 1現在)
男	15, 187人
女	16, 009人
計	31, 196人
世帯数	7, 773

発行 福井県勝山市・編集 企画課

911 福井県勝山市元町1丁目1番1号
☎ (07798) 8-1111



▲市民八百人が参加し、堂々の入場行進

第二十九回市民体育大会 総合開会式開催される

第二十九回市民体育大会の総合開会式が五月二十九日(日)、中部中学校グラウンドで行われました。

今年の市民体育大会は、陸上競技をはじめとする十六種目が、来年二月まで各会場で行われます。

特に、今年から地区対抗種目については得点制を採り入れたので、よりいっそうの熱戦が繰り広げられることと思われます。

この日の開会式には、各地区の選手団をはじめ各競技団体から、約八百人が参加しました。

式のあと、大会のトップを切って、同グラウンドで陸上競技大会が行われ、暑い日ざしのなか力いっぱい競技が続きました。

【関連記事4ページ】



▶表彰を受ける山内透さんら

もくじ

- ◇みんなでかけよう
愛の一声…… 2～3
- ◇市区長連合会総会……… 4
- ◇市議会議員選挙
投票日は8月7日……… 4
- ◇“土の香りのする絵を、
松山寅雄さん……… 5
- ◇文化財をたずねて(II)
薬師の大イチョウ……… 5
- ◇空き缶の投げ捨てはやめて… 6
- ◇お知らせ……… 7～8

情操環境都市づくりの3本の柱

- ❖創造力豊かな精神文化の誇り高い人間都市づくり
- ❖産業経済の調和のとれた安らぎの田園都市づくり
- ❖創意工夫の盛んなソフト産業都市づくり

る全国強調月間 (7/1~7/31)

けよう愛の一声

校内暴力、家庭内暴力、窃盗、万引きなど青少年非行問題が、連日、新聞紙上やテレビで報道され、子を持つ親ばかりでなく大人にとっても大きな衝撃を受けています。

青少年非行の低年齢化、悪質化、女子非行など年々、エスカレートしていくなかで、当市の青少年非行の現状はどのようなになっているのでしょうか？

明日の世代を担う子どもたちの健全な成長を願い、強く、明るく、たくましい子どもに育てることは、大人の責任です。補導状況などを見ながら、この問題について考えてみましょう。

補導七百人を 超す

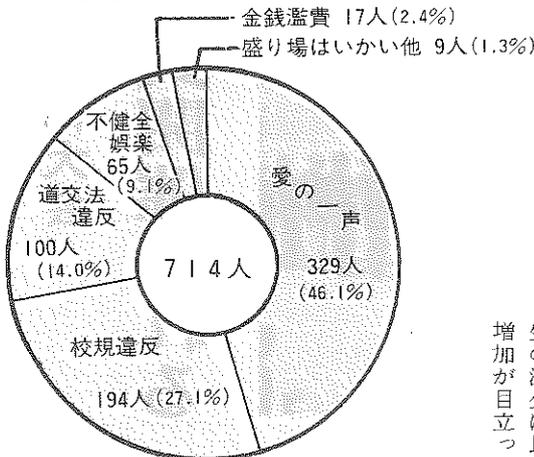
五十七年度、市内で補導された青少年は七百十四人です。男子六百七十二人、女子四十二人、総数で前年度に比べ三百九十四人の増加となっています。(奥越青少年愛護センター資料による)

これは、昨年、奥越青少年愛護センターを設立し、補導活動を充実したことにもよりますが、年々少年非行が増えていることも事実です。

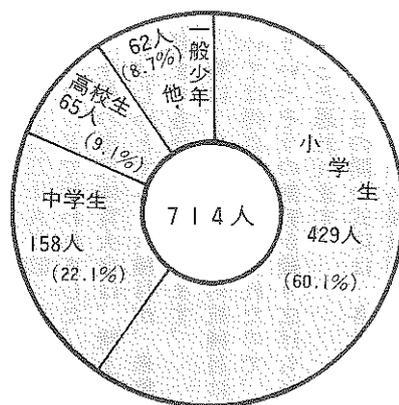
その補導内容を見ると、(図表一)非行に走る要素があるとき、愛の一声で注意を与えるものがトップで全体の四六・一%を占めています。以下校規違反、道路交通違反、不健全娯楽、金銭濫費と続いています。

幸いに、この少年たちは重大なあやまちを犯す前に補導という形で保護されています。

図表1 行為別



図表2 学識別



(奥越青少年愛護センター資料)

図表3 青少年の自己評価

飽きやすい	69.5	根拠がある	20.0	10.5
人を頼りにするほうだ	46.6	自分で何でもするほうだ	43.7	9.7
しりこみするほうだ	46.1	自分から進んで何かするほうだ	43.1	10.8
自分かってだ	45.4	思いやりがある	33.3	21.3

(青少年白書より)

次に、現代青少年の評価として、大人の約七割が「甘えが目立つ」、「忍耐力がない」と答えています。一方、青少年の自己評価をみると、「飽きやすい」が約七割を占め、「人を頼りにする」、「しりこみをする」、「自分かってだ」という答えが半数近くみられます。(図表三)

非行に走る原因の一つに、自己中心的で依存的な現代青少年の気質もあるのでしょうか。

低年齢化進む

図表二では、補導した少年を学識別に分けてみました。小学生の補導が四百二十九人で全体の六〇・一パーセントを占め、以下中学生百五十八人(二二・一パーセント)、高校生一人(二・一パーセント)、一般少年百二十七人、(八・七パーセント)と続き、高校生数の減少に比べ小・中学生の増加が目立っています。



△ 愛の一声を

特徴と傾向

▼「遊び型非行」が多発

自転車やオートバイを乗り回してみたいという単純な動機による、乗り物盗みのような単なる遊びからくる非行が多発しています。

▼交通ルール違反

自転車の無灯火、二人乗りなど危険だと知りながら、ルールを違反したり、深夜外出、不健全娯楽といった生活面の乱れが目立っています。

▼シンナーの乱用

現代青少年の気質

最近、市内の少年たちの間でシンナー遊びが増えています。事例一▽市内に住む少年二人は、自動車で福井市内へ遊びに行き、そこで知り合った少年とドライブ中、シンナーを吸入しているところを発見された。▽市外から遊びにきた友だちと自宅でシンナーを吸入し、酩酊(めいいてい)状態で見つかり、保護された。など報告されています。

青少年を非行から守

みんなでか

地域ぐるみで 非行から守ろう

少年たちの非行は、ほんの小さな出来心から走るケースがほとんどです。たとえ罪を犯しても適切な指導により、再び健全な姿に立ちもどる可能性が高く、それが早ければ早いほど、その更生も容易だといえます。

非行の芽を早く摘みとるために、警察や愛護センターでは、非行少年や不良行為少年を早期に発見できるよう、街頭補導やヤングテレフォンなどによる少年相談に努めています。五十七年中の少年相談受理

件数は、二百五十五件にも達し、多くの少年たちがヤングテレフォンにより、心の悩みを訴えてきています。

このことは、いかに少年たちが、良き相談相手を求め、一声かけてくれる人待っているかという点ではないでしょうか。

周囲の人々が、自分の子どもと同じように関心をはらい温かく導いてやる積極的な態度が何よりたいせつではないかと思えます。

「早期発見」の手だて

子どもは、ある日突然非行に走るわけではありません。それまでにさまざまな非行への「さざし」が見られます。

そのためには、ふだんから子どもの生活を注意深く見守りながら、非行の「芽」を早いうちに摘みとってしまいうことが肝心です。

子どものどのような言動が非行につながるっていくのか、非行の「さざし」のいくつかをあげてみました。

非行化の赤信号

すぐわかるようなウソをついたり、親の顔をまともにみないで、あいまいな返事しか

愛の一声を

川崎真五郎さん



市補導委員会会長
川崎真五郎さん

補導の目的は、非行に走る前に愛の一声をかけて未然に防ぎ、悪の芽は双葉のうち

に摘み取る、これが第一であります。万引きをしたから補導する、シンナー薬物乱用するからこれを補導するというの

ではないけません。その前に温かい、親切な一声をかけてこれを防止するのが大事であります。

市民の皆さんも、自分の子どもだけでなく、よその子どもにも愛の一声をかけていた

幼年期のしつけが大事

奥村ヒサエさん

私は、青少年の非行防止には、小学低学年までの家庭のしつけが、いちばんたいせつじやないかと思えます。そのころに、善悪の区別をはつき

をしている場合が多い。

なげやりな言葉遣いが多くなる

まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりなことばを吐く。成績が悪いのも、親や教師のせいにするようになる。

有害図書 自販機追放に協力を

奥越青少年愛護センターでは、青少年非行の誘因ともなりうる有害図書の自動販売機の追放に努めています。

現在、市内には一台もありませんが、最近、再び設置しようとする動きがあります。同センターでは、このほど

幹線道路沿いの家などに追放の協力を呼びかけました。



市補導委員
奥村ヒサエさん

り意識させることが、教育の第一歩だと思っております。子どもは、すぐ大人のマネをします。家庭内の親の姿勢、また、社会人である私たちの姿勢を正しくしなければなりません。そして、お互いの子どもを見つめ、注意し合うことにより、健全な青少年が育つのだと思えます。

以上のような「兆候」から子どもの心を読みとることがたいせつです。子どもの心の中に何が生まれ、どう変わりつつあるのか、そしてその原因は、などについて考え、適切な処置をすることが必要です。



ステッカー作戦を展開



▲非行の芽は知らず知らずのうちに

校内暴走

女子中学生が集団リンチ
一人傷害でリンチ
服装注意に勝りて

中学生死ぬ

非行対策委組織

先生殴った

服装点検に反

人殺害

勝山市議会議員選挙 投票日は8月7日と決まる

勝山市選挙管理委員会は、六月十三日委員会を開いて、八月三十一日に任期満了となる勝山市議会議員の選挙日程などを決めました。

市議会議員選挙の日程は、七月二十八日(木)告示、同日午前八時三十分から立候補届出受付開始、七月二十九

日(金)午後五時立候補届出締め切り、八月七日(日)午前七時から市内二十四投票所で投票とすることになりました。

開票は即日開票で、八月七日(日)午後七時三十分から市民会館ホールで行います。

市議会議員選挙 立候補説明会

勝山市議会議員選挙の立候補予定者説明会は次のとおりです。

日時 七月十二日(火)
午後一時半

場所 市役所三階大会議室

五十八年度
市議会議員選挙
市長に松崎良一さん

昭和五十八年度勝山市市区長連合会総会が五月二十六日、教育福祉会館で開かれました。

この総会には、新年度の区長さん、市・県の関係者ら約百十人が出席し、事業計画、予算案などを審議しました。

そのあと、各地区区長会から出された市・県などに対する要望に対して、関係者から答弁があり総会を終えました。

なお、この席上で三年以上連続して区長を務められ、今年やめられた南部茂さん(上長瀬)ら十二人のかたがたに、池田市長から感謝状と記念品

が贈られました。

また、五十八年度の市町村交通災害共済加入優秀・優良団体に対し表彰伝達が行われました。

昭和五十八年度役員(敬称略)

会長 松崎良一(沢町)

副会長 加藤藤義(北六呂師)

常任理事 岡田開蔵(元町二)

理事 梶山信勝(猪野口)

武内盛直(平泉寺)

神下伊三郎(竜谷)

石川満久(北新在家)

笠川 栄(下森川)

島田信夫(保田出村)

常任理事 斎藤正一(千代田)

理事 杉本清吉(下長瀬)

石田 太(元町三)

木下茂太(昭和町一)

太田与三吉(昭和町三)

松村克麿(旭町二)

太田 仁(立川町)

橋本 久(下袋田)

山下 進(片瀬)

中村甚太郎(笹尾)

理事 上出莚英(滝波)

西山三喜造(小原)

堀 太郎(聖 丸)

島田三也(妙金島)

近藤栄治(伊知地)

伊藤善保(西遅羽口)

沢田力夫(ほう崎)

監事 上野成光(西妙金島)

前田 清(芳野町)

中村利夫(若猪野)

永年勤続区長表彰者(敬称略)

南部茂(上長瀬)、木下茂吉(若猪野)、長谷川廣(西高島)、山本信雄(笹尾)、佐々木惣兵衛(郡町)、山内

平右工門(薬師神谷)、故木下義穂(松田)、水上辰(細野口)、皿澤澤三(伊波)、道林恵昭(新保)、辻一敏(北西俣)、田島清一郎(千代田)

交通災害共済加入団体表彰優秀団体(加入率九五%以上)

岡横江、経塚、西妙金島、新道(遅羽)、妙金島、笹尾、片瀬、猪野口、比島、上野(平泉寺)、柄神谷、小矢谷、社会福祉法人大日園

優良団体(昨年より二〇%以上増加し、加入率七五%以上)新道(荒土)

市民体育大会開会式で 三屋裕子さんらに特別功労賞

第二十九回市民体育大会総開会式の席上で、スポーツ振興に功績のあった山内透さんらをはじめ、優秀指導者、優秀選手、優秀チームが表彰されました。また、本市出身で国際的レベルで活躍している三屋裕子さん、長谷川博幸さんには特別功労賞が贈られました。

表彰されたのは、次の皆さんです。

優秀指導者 (敬称略)

山内 透(元町三丁目)

長年、中体連、市体協の役員として、学校体育の指導、推進に努力された。

松本義正(村岡町暮見)

自ら長距離ランナーとして

精進され、市陸上競技の振興に貢献されている。

米蔵 實(野向町薬師神谷)

野向町体育協会の役員として、長年、地域体育の振興に貢献されている。

故蓬生桂三(昭和町一丁目)

体育施設の管理に誠意をもつて尽くされ、その管理運営に多大の業績があった。

優秀指導者

上杉 勤(昭和町一丁目)

長田三代松(郡町二丁目)

(村岡町体育協会)

特別功労者

長谷川博幸(芳野町出身)

バドミントン競技、五十七年全日本選手権単複優勝

市議会議員選挙
立候補説明会

勝山市議会議員選挙の立候補予定者説明会は次のとおりです。

日時 七月十二日(火)
午後一時半

場所 市役所三階大会議室

この競技会での大会新記録は次のとおりです。(敬称略)

中学男子四百リ競走
林 大文(北郷)五六秒九

中学男子砲丸投げ
木村義文(平泉寺)一四・五五リ

四十歳以上砲丸投げ
木下哲男(北郷)二〇・五七リ

川原満丸(村岡)二〇・四八リ

年齢制限なし男子走高跳び
岩先淳二(勝山)一・九〇リ

広田泰則(荒土)一・九〇リ

年齢制限なし女子砲丸投げ
藤田一子(勝山)九・〇九リ

大林三千代(平泉寺)八二・八リ

陸上競技の結果

日時 五月二十九日(日)
午前十時

場所 中部中学校グラウンド

男子の部

一位 鹿谷町

二位 村岡町

三位 勝山地区

女子の部

一位 勝山地区

二位 平泉寺町

三位 猪野瀬地区

総力リレー

一位 村岡町

二位 勝山地区

三位 鹿谷町

綱引き

一位 猪野瀬地区

二位 北郷町

三位 野向町・勝山地区

この競技会での大会新記録は次のとおりです。(敬称略)

中学男子四百リ競走
林 大文(北郷)五六秒九

中学男子砲丸投げ
木村義文(平泉寺)一四・五五リ

四十歳以上砲丸投げ
木下哲男(北郷)二〇・五七リ

川原満丸(村岡)二〇・四八リ

年齢制限なし男子走高跳び
岩先淳二(勝山)一・九〇リ

広田泰則(荒土)一・九〇リ

年齢制限なし女子砲丸投げ
藤田一子(勝山)九・〇九リ

大林三千代(平泉寺)八二・八リ

「土の香りのする絵を…」

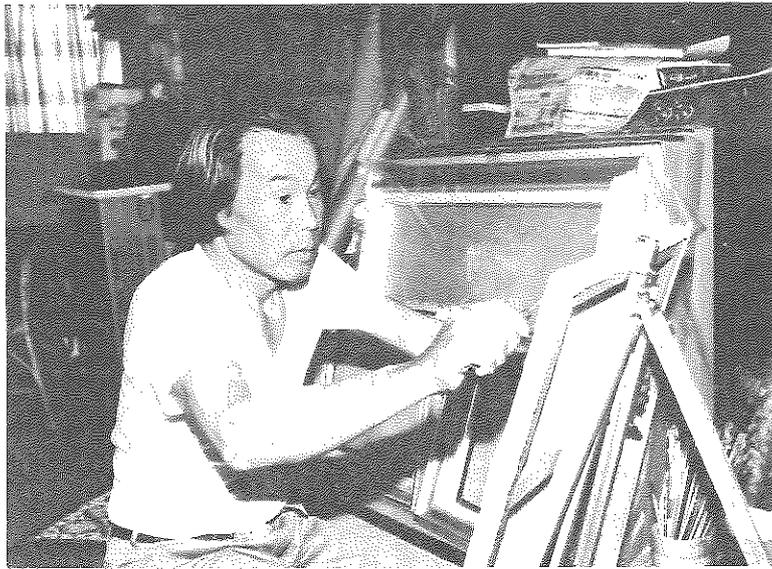
まちの画家 松山 寅雄さん

今月号は、土木作業員の傍ら油絵の制作を続けている「まちの画家」、松山寅雄(ゆゆう)さんを遅羽町中島のアトリエに訪ねました。

松山さんは、小さいときから絵をかくのが好きで、墨絵などをかいていましたが、本格的に油絵を始めたのが昭和四十六年です。高校の美術クラブで油絵をかいていた娘さ

んが卒業し、使っていた絵の具など一式を譲られてからだそう、ペニヤ板にかくことから始めたとのこと。昭和四十七年に、ぶな林を題材とした「深山の秋」が、県美術展で入選。翌年、三十号の「静物」を出品、連続入選を果たしました。

そして、昭和四十九年、その当時勝山高校の美術教諭で



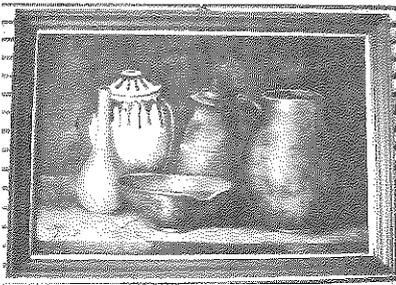
▲仕事のあと、夜遅くまでキャンパスに向かう松山さん

あった岩永勝彦氏のすすめもあって、東京の新槐樹社の展覧会に初めて三点を応募、そのうち二点も入選するという快挙をなしました。以来、毎年この展覧会に出品、入選を続けており、現在は新槐樹社の委員を務め活躍中です。

印象に残る絵は「静物」

松山さんは十二歳のとき両親を相次いで亡くしました。「さびしい自分を慰めてくれたのが樹木や野道の花だった」と言う松山さん。そのためか、絵の題材がどうしても木や花の方に向いてしまうそうです。

今までに二百点余りかいた



▶初入選の「静物」

そうですが、その中で最も印象に残る絵は、新槐樹社展覧会に初入選した「静物」と百号の「水ばしろう」だと言います。これらの絵は、それぞれ遅羽町農村環境改善センター三室小学校に寄付し、飾られています。

「今後の抱負は？」と問うと「土くさい田舎の絵をかいていきたい。そして、人々に感動してもらえぬ絵を…」という返事がありました。今後ともご活躍を祈ります。

過大包装は三つのムダ

毎日のくらしのなかで、私たちはふだん気づかないまま、資源をムダにつかっているケースが、いくつもあります。過大包装もその一つです。買い物をするとき、私たちが欲しいのは中身の商品であり、包装は結局は捨ててしまうものです。捨てるものに必要以上にお金がかかれ、それが商品価格にはね返り、その分を負担するのは消費者——ということ。そのうえ、これらの包装廃棄物のために、その分余計に処理・清掃費——つまり私たちの税金が使われているわけです。

このように過大包装は、私

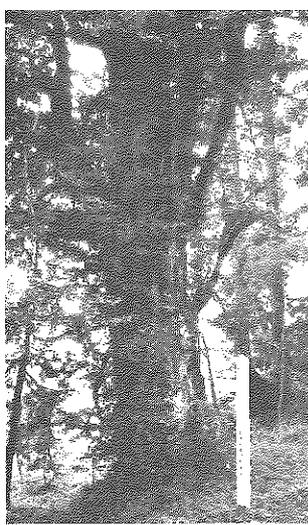
文化財とすてねて(1)

市指定 天然記念物

薬師の大イチョウ

野向町薬師神谷の白山神社境内にある大イチョウは、イチョウ科の落葉高木として市内で一番を誇る巨木である。根元はひとつであるが、地上二メートルぐらいいから六本の枝に分かれ、異彩をはなっている。

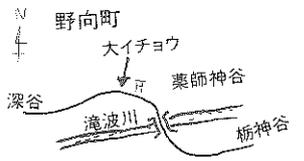
境内にはもう一本のイチョウの木があり、それと一体をなしている。この木には乳こぶが下がり母乳の出ない人は、これを削



▲六本の大きな枝に分かれ薬師の大イチョウ

幹回り 七、七十
樹高 約二十、三十
樹齢 約五百年

こうした巨木は、市でも数が少なくなってきたっており、貴重な遺産として大事にしていきたいものである。



たちにとって資源と家計費と税金の「三つのムダづかい」ということになりました。包装は本来、品物が破損したり、変質しないように商品の保護に必要な程度にとどめるのがよいのですが、そうすると、商品によっては多少見

ばえがなくなるものも出てきます。それでも品物本位で買い物をする——この姿勢こそ、省資源時代に生きる私たち消費者の堅実さといえるでしょう。

過大包装の追放は、私たち一人ひとりのくらしを守ります。

これはもう公害です

空き缶の投げ捨てるはやめて

年間一人あたり
八十缶を消費

飲料缶は、軽くて持ち運びに便利なことで、ここ最近ジュース、ビール類の生産が急速に伸び、その消費量は全国で、九十一億缶を超えたと云われています。

自動販売機によって手軽に買えるなど利点がある反面、手軽にポイと投げ捨てられやすいという問題があります。県内でも、一年間に七百二

十万個もの空き缶が道路やその周辺、公園などに投げ捨てられ散乱していると推定されています。

こうした空き缶問題は、わたしたちみんなが考えていかなければなりません。空き缶のポイ捨てをやめ、設置されたクズかごに捨てるようにしたいものです。

鹿谷町では

「空き缶公害を考える」対話集いが

五月二十八日、鹿谷町では「空き缶公害を考える」対話集いが行われ、各関係の代表者や市担当者ら約三十人が出席。大きな社会問題にもなっ

ている空き缶問題について、熱心な話し合いがもたれました。

この集いを企画した鹿谷生活学校(代表牧野幸子さん二十五人)は、県内でもいち早く空き缶問題を公害としてとらえ、住民アンケートによる実態調査をするなど、その問題性を提示してきました。

そして、再生资源として空き缶を、捨てない運動から集める運動に展開し、省資源・省エネルギーの点からも取り組み成果をあげています。

この集いでは、今後、よりいっそう関係機関との連携をはかり住民一体となって、きれいな住みよい町づくりを目指そうということになりました。

燃えないゴミは指定場所へ



写真は元町1丁目の収集場所

燃えないゴミの収集場所の表示看板を新しくしました。(写真)

最近、指定場所以外にゴミを出す人が目立っています。必ず、指定場所へ出して下さい。

粗大ゴミはシールをはって

家庭で不用となった冷蔵庫やテレビ、洗濯機といった大きなものは、手数料を納め、シールをはって、収集場所へ出して下さい。シールは、市保健衛生課もしくは、各公民館にあります。

ただし、糸クズ、タイヤ、建築廃材などの産業廃棄物は専門の業者へ、自転車、バイクは各自で廃品回収業者へ依頼して処理して下さい。

粗大ゴミの処理手数料

一応の目安として、冷蔵庫三百円、テレビ二百円、ストーブ二百円、シンク二百円、脱水機百円、米びつ百円となっています。

事業所や商店のかたは届け出を

事業所や商店など事業活動にともなう生じるゴミを、市の収集車で処理をしたい場合は、申請が必要です。

まだ申請のしていない事業所・商店のかたは、市保健衛生課(☎八一一一内線三〇二番)まで届け出て下さい。不用になった

家庭用品のあつせんをしています

市では、資源とエネルギーをたいせつにしていたく意味で、不用になった家庭用品のあつせんをしています。皆さんの家庭に、まだ十分使えるもので、不用になったものがありましたら、ご連絡ください。

品物名は、新聞、ラジオでお知らせして、希望される人にあつせんをします。◇連絡先 市企画課広報係 ☎八一一一内線三三三番

環境週間 話題を追って



5月15日遅羽青年会と生活学校の皆さんが県道沿いの空き缶拾いを実施しました



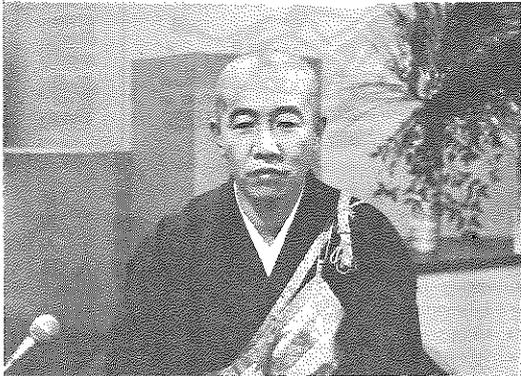
5月28日鹿谷町では住民参加による「空き缶公害を考える」対話集いが行われました



6月8日中部中学校の全校生徒で近くの浄土寺川の清掃を行いました

NHK福井放送局開局50周年記念 NHK公開録画

薬師寺管長 高田好胤師を迎えて ——その悟りの心を語る——



市とNHK福井放送局との共催で、薬師寺管長高田好胤師をお迎えし、市民文化講演会を開催します。多数のご来場をお待ちしています。

日時 7月1日(金)午後7時30分
場所 勝山市民会館ホール

入場は無料ですが、入場希望の方は入場整理券をお受け取りください。整理券は各公民館、市教育委員会社会教育課にあります。

なお、整理券には限りがありますので、この点ご了承ください。

この教室では、各専門の先生が個人面談の形で相談に応じます。どうぞお気軽にお申し込みください。なお、会場に来られない人のために、電話による相談も受け付けます。

- 日 時 七月十日(日)午前十時
- 場 所 教育福祉会館二・三階
- 申し込み方法 六月二十二日(水)までに、所
- くわしいこととの問い合わせは市教委社会教育課(☎八一―一一―内線三六七番)へ。
- 前福井市学校教育課指導主事 佐竹直子氏
- 白崎せつ子氏
- 福井病院小児科医長 荒川正吉氏
- 県中央児童相談所心理判定員 松木健一氏
- 福井大学助手(心理学) 杉山法継氏
- 藤島幼稚園長 藤島法継氏
- 専門の先生 藤島法継氏
- 幼稚園、学校または市教育委員会社会教育課まで申し込んでください。
- 定の申込書で、市内保育所、幼稚園、学校または市教育委員会社会教育課まで申し込んでください。

県政バスが出発します

勝山市関係の県政バスが、次の日程で出発します。どしどしご参加ください。

- 日 時 七月二十一日(休)
- 市消防署前八時集合
- 午後五時帰着
- コース 県立美術館(安井寛展)、生涯学習センター、和紙の里(実習)
- (実習費用七百円徴収)
- 日 時 七月五日(火)
- 市消防署前八時集合
- 市消防署前午後五時半帰着
- コース 生涯学習センター
- 県庁舎、陶芸館、和紙の里
- その他 参加者は昼食、水筒、筆記用具を持参のこと。



◎生活学習号

家屋調査について のお願い

市税務課では、今、新築・改築された家屋の評価のため、実地調査を行っています。

調査の際に、所有者の立ち会いをお願いしていますが、係員がお伺いしても不在で調査ができないことがあります。ご都合のよい日(土・日曜日は除く)をご連絡いただきたいと思ひます。

なお、作業場、物置、車庫などについては、万一不在の場合、外観による調査を実施しますのでご了承願ひます。家屋調査についてのお問い合わせは、市税務課固定資産税係(☎八一―一一―内線二七五・二七六番)へ。

東山いこいの森

夏 キャンプなどにご利用ください

利用期間 5月1日～11月30日

主な施設

- キャンプ場 テント張(持ち込みの場合)可能
- バンガロー 20棟 100人収容
- キャンプファイヤー場 25m円形
- 球技施設 ソフトボール、ゲートボール場
- 炊事場(2) 便所(3) 休憩所など

利用申し込みとお問い合わせ
勝山市北谷町谷117字3の1
東山いこいの森 ☎3-1347

国保だより

あなたの医療費
はどのくらいか
ご存じですか

医療費は利用者の増加や医学技術の進歩、新しい高度の医療機械の普及などによって、年々増えてきています。

昭和五十七年度では、一人平均一年間で約十二万円、おとしよりには約三十三万円の医療費が使われています。これは五年前に比べて一・六五倍にもなります。

そして、今後も医療費は増え続け、本年度には国民全体で二十兆円を超えるだろうと言われています。



あなたの日ごろから健康に注意してはいますか。あなたのちよつとした心がけがあなたの家計を助けるように、あなたの健康への注意や国保への理解が、国保の財政を助けるのです。

国民健康保険財政は、あなたの家計と同じです。病人が増え、医療費が多くなれば、それだけたくさん(国保税)をみんなでお出し合わなければなりません。

やめましよう

各種相談

●心配ごと相談

日時 7月6日(水) 7月13日(水)
7月20日(水) 午前10時から午後3時
7月27日(水) 午前10時から正午
場所 教育福祉会館身障者図書室

●法律相談 (心配ごと相談と併設)

日時 7月13日(水) 午前10時から午後3時
場所 教育福祉会館身障者図書室
担当 乙部幸市郎弁護士

●結婚相談

日時 7月1日(金) 7月15日(金)
午前10時から午後3時
場所 教育福祉会館相談室
心配ごと・法律・結婚の各相談について、
くわしいことは市社会福祉協議会へお問い合わせください。(☎8-1111内線389番)

●社会保険相談

日時 7月20日(水) 午前10時から午後3時
場所 勝山商工会館

●人権擁護・行政・交通事故相談

日時 7月14日(木) 午前10時から午後3時
場所 教育福祉会館1階和室

保健ガイド

●1歳半児健康診査

日時 6月24日(金) 午後1時半から午後3時
場所 勝山保健所2階
該当児 1歳半児 (昭和56年12月生)

●3ヵ月児健康診査

日時 7月1日(日) 午後1時から午後2時半
場所 勝山保健所2階
該当児 3ヵ月児 (昭和58年3月生)

献 血

◎日時および場所

7月12日(火) 午前10時から正午 勝山市役所前
7月26日(火) 午前10時から正午 荒土公民館前

告 知 板

公開講座

「**関え!! 地場産業**」 一地域経済の担い手として—

日時 7月14日(木) 午後7時から9時
場所 教育福祉会館
講師 山崎 充氏
地域産業経済研究所長、専修大学短大教授
主催 大野・勝山地区広域行政事務組合

▼青少年の非行問題が毎日新聞、テレビで報道されています。今月号は勝山市の補導状況などをお知らせしました。▼今、各地で空き缶公害が問題となつています。鹿谷地区では、この問題について対話集会がもたれました。▼人の紹介は、まちの画家松山寅雄さんを訪ね話をお聞きしました。▼広報についてご意見を。

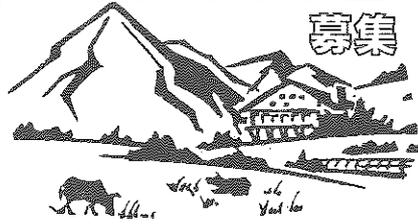
編集後記

六月二十六日(日)竹内商店
七月三日(日)大勝石油(北)
七月十日(日)勝山商事・滝波
七月十七日(日)酒井商店伊波
七月二十四日(日)市農協(第二)
七月三十一日(日)勝山商事(小舟渡)

研修期間 七月二十二日(金)二十五日(月)
研修場所 国立乗鞍青年の家

市教育委員会は、次の要領で青年国内研修生を募集しています。

昭和58年度 青年国内研修生 募集



お知らせ

岐阜県高山市岩井町
募集人員 二十人(男・女各十人)
参加資格 市内に在住する満十八歳以上二十五歳未満の人(昭和五十八年四月一日現在)。心身が健康で協調性に富み、規律正しい団体生活ができる人。

申し込み 所定の申込書にて、七月五日(火)までに市教委社会教育課へ申し込んでください。申し込みについてはくわしいことは、各公民館が市教委社会教育課(☎八一一一内線三六七番)へ。

日 時 七月十日(日) 午後一時から四時

健康な赤ちゃん つくり大会

場所 教育福祉会館1階
内容 記念講演、育児の体験発表、赤ちゃん写真コンクールなど

多数のご参加をお待ちしています。

海洋センター

水泳教室生徒募集

勝山海洋センターでは、初級水泳教室を開催します。教室の内容、日程は下記のとおりです。

今月の納税

市 県 民 税 一期分
国 民 年 金 一期分
六月三十日までに忘れずに納めてください。



水泳教室日程

対象	人員	年齢	期 間	時 間	会 費
婦人	40名	50歳まで	6/28~7/15 毎週火・金曜日 計6回	午前9時30分~11時まで	保険料込み 1人600円
老人	40名	50歳以上	6/29~7/16 毎週水・土曜日 計6回	午前9時30分~11時まで	保険料込み 1人600円

◎申し込みと問い合わせ

六月二十七日(月)までに会費を添えて市教育委員会体育課(☎八一一一内線三三八・三六九番)へ。ただし、定員になりしだい締め切ります。

消費者とマーク

電気用品の安全マーク

アイロンやテレビ、照明器具、ラジオなど私たちが使っている電気用品のほとんどに▽・◎の郵便番号のようなマークがついているのをご存じですか。

消費者の安全を守るため、国では、粗悪な電気用品の製造・販売をこの▽・◎マークによって規制します。

つまり、このマークは通商産業省で決められた検査に合格したものです。

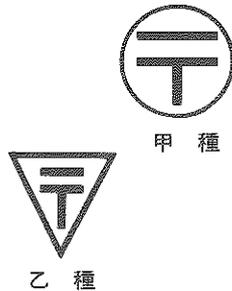
格したり、省令で定められた技術基準に適合した電気用品のみ付けられるもので、いわば、電気用品の安全マークです。

このマークには二種類あり、一つは構造上または使用方法などからみて特に危険なもの、例えばアイロン、洗濯機などに付けられる甲種マーク。もう一つは、危険の比較的小さいラジオや照明器具に付けられる乙種マークです。

購入の際は▽マーク・◎マークの表示があるかどうかを確かめてください。

勝山市内の

日曜ガソリン給油当番



乙種